

(社)北海道臨床工学技士会ニュース

NO. 64

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>事務局 takao.murohashi@nifty.ne.jp

発行人：真下 泰

〒004-8618

札幌市厚別区厚別中央2条6丁目

札幌社会保険総合病院 ME部

TEL 011-893-3000

FAX 011-893-4001

第15回日本臨床工学会終了



第15回日本臨床工学会を終えて

第15回日本臨床工学会 学会長 真下 泰

5月21、22日の両日にわたり、札幌コンベンションセンターにて第15回日本臨床工学会を開催させていただきました。両日とも天候に恵まれ、北海道らしい爽やかな日の中、1328名(正会員593名、非会員330名、学生175名、企業141名、スタッフ89名)の参加をいただき、盛会裡に終えることができました。これもひとえに会員および賛助企業、関係団体の皆様の多大なるご支援の賜物と感謝致します。また、当初予定では、120演題程度の登録を見込んでおり、準備を進めておりました関係で、210演題の登録を頂き、会場および時間配分におきまして、ご迷惑をおかけしたこと心よりお詫び致します。

今回のテーマは、「医療の安全を目指す臨床工学技士」とさせて頂き、変革していく医療業界の中で、臨床工学技士として如何に関わっていくかを模索したいと考えておりましたが時間的制約もあり、必ずしも期待にお応えできなかった面も有りお詫び致します。特別講演の中でもありましたが、病院機能が明確化している中で、臨床工学技士は、安全対策の面から大きな役割を果たし、また病院経営にも寄与して行かなくてはならない。そういう中で、臨床工学技士の必要性や可能性は無限大であり、積極的に経営や安全に寄与していく、そのことが臨床工学技士の社会的地位の向上にも繋がるものと考えさせられたことと思います。一方で、市民公開講座「伝えるのは命の輝き」と題してお話を頂き、人でも動物でもふれあいを通してコミュニケーションをとり、信頼関係の構築が必要で、「強制するのではなく行動を促す」「お金をかけるのではなくアイデア、創造力」が大事。これは、我々医療従事者としての姿勢を考えさせられているような感じがしました。

今学会の特筆すべきことは、演題登録数が過去最高であったことと懇親会での盛り上がりではなかったかと思えます。懇親会も400名を超える参加を頂き、ビール、ジンギスカン、かになどを堪能していただき、余興として道内の養成校出身で臨床工学技士の資格をもった歌手(桜庭和:応援宜しくお願いします)のライブと札幌の初夏の風物詩でもある「よさこい」で大いに盛り上がりいただき企画としては大正解であったと思えました。

最後になりましたが、今回の学会準備に大変尽力していただいた準備委員、当日のスタッフの皆様がこの場をかりて厚く御礼申し上げます。

第16回 社)北海道臨床工学技士会学術大会 のお知らせ ~第1報~

来る10月2日(日)下記の日程にて第16回学術大会を開催予定しております。会員各位の日常業務及び創意工夫、研究など奮って多数の演題発表をお願い申し上げます。

また、会員の皆様におかれましては、時節柄、御多忙のことと存じますが多数の参加をお願い申し上げます。

会長 真下 泰 (札幌社会保険総合病院)

会期 2005(平成17年)年10月2日(日)

会場 札幌コンベンションセンター

<http://www.sora-scc.jp>

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

TEL.011-817-1010 FAX.011-820-4300

演題登録方法

第15回日本臨床工学会と同様、インターネットでのオンライン登録を予定していません。(社)北海道臨床工学技士会のホームページからの登録となりますので宜しくお願いいたします。なお変更など連絡事項もこちらのホームページを通じて行いますので、適宜ご確認下さい。

《 <http://hcea.umin.ac.jp> 》

7月 1日(金) ~ 7月31日(日) 練習登録 (予定)

8月 1日(月) ~ 8月31日(水) 本登録

発表時間は8分、質疑応答2分、計10分以内とします

(社)北海道臨床工学技士会主催安全セミナーのお知らせ

日時 平成17年7月30日(土) 14:00~16:00

会場 ホテルノースシティ

札幌市中央区南9条西1丁目

TEL 011-512-3223

「電気メスを安全に使用していただくために」

演者 旭川医科大学附属病院 臨床工学室 宗万 孝次 先生

上記の通り安全セミナーが開催されます。時節柄何かとご多忙とは存じますが、皆様多数の参加をお待ちしております。なお人数把握のため、参加希望者は7月22日までに「ssighme@joy.ocn.ne.jp」まで参加希望メールを出してください。

第14回日本集中治療医学会北海道地方会

下記の通り日本集中治療医学会の北海道地方会が開催されます。臨床工学技士からの一般演題も募集していますので、皆様奮ってご応募して下さい。なお演題の応募は、北海道医学大会のホームページからのオンライン登録のみとなっております。よろしくお願いたします。

会期 2005年10月1日(土)
会場 ホテル ロイトン札幌
 札幌市中央区北1条西11-1

演題応募方法

北海道医学大会ホームページからの
 オンライン登録のみの受付

<http://www.hokkaido.med.or.jp/igaku/>

応募締め切り 2005年7月7日(木)

第44回日本生体医工学会(旧エム・イー学会) 北海道支部大会

下記要項の通り、日本生体医工学会の北海道支部大会が開催されます。多数、演題発表をお申し込み下さるよう宜しくお願いします。なおこちら北海道医学大会のホームページからのオンライン登録のみとなっております。

会期 2005年10月1日(土)
会場 北海道大学電子科学研究所講堂
 札幌市北区北12条西6丁目

演題募集要項

日本生体医工学会北海道支部
 ホームページ

<http://bmisys.bme.eng.hokudai.ac.jp/mewww/>

演題応募方法

北海道医学大会ホームページからの
 オンライン登録のみの受付

<http://www.hokkaido.med.or.jp/igaku/>

応募締め切り 2005年7月7日(木)

札幌心血管治療研究会主催 札幌ライブデモンストレーションのお知らせ

下記日程で心血管インターベンションのライブが開催されます。当日は医師の治療等のライブセッションとは別会場で、コメディカル分野のライブを中心としたディスカッション、講演なども企画中です。参加に際し事前申し込み等は必要ありません。当日の申し込みで結構です。皆様多数の参加、お待ちしております。

なお詳細決定次第、札幌心血管治療研究会のホームページ(8月頃より閲覧可能予定)でお知らせする予定です。

会議名 札幌ライブ デモンストレーション

主催 札幌心・血管治療研究会

日時 2005年9月2日(金)・3日(土)
 コメディカルライブセッション
 は、9月2日(金)午後より開始

会場 札幌コンベンションセンター

参加費 医師 10,000円 コメディカル 3,000円

中継会場

北光記念病院 北海道社会保険病院
 札幌東徳洲会病院 市立札幌病院

後援

日本心血管インターベンション学会
 北海道医師会 札幌市医師会
 北海道放射線技師会
 北海道臨床工学技士会

問合せ先

市立札幌病院 臨床工学科
 コメディカル代表世話人 高平篤法
 011-726-2211 内線(2289)

RM ニュース

< 血管に誤って空気を混入、男性死亡 >

山梨県の病院で昨年12月、人工心肺装置を使った動脈瘤(りゅう)の手術で男性患者(70)の血管に誤って約20ミリリットルの空気を混入させていたことが4日、関係者の話で分かった。

男性は脳梗塞(こうそく)を起こして手術の9日後に死亡した。病院は空気混入と死亡の因果関係を否定している。医療専門家によると、脳内の血管は細いため、血管に一定量の空気が混入すると脳梗塞を起こす危険性が高まるという。

関係者の話によると、男性は昨年11月下旬、心臓付近の動脈瘤を除去する手術のため入院。12月3日に低体温療法で人工血管を入れる手術を受けた際、人工心肺装置の管理をしていた臨床工学技士が誤って約20ミリリットルの空気を血管内に混入させたという。

担当医は術中にミスがあったことを家族に説明。男性は脳梗塞を起こして集中治療室に移ったが、10日に容体が急変し、12日に死亡した。遺族の希望で解剖は行われず、死亡診断書の死因は「多臓器不全」だった。(4月5日:共同通信社)

< 除細動器ケーブルが断線 >

「レールダグ メディカル ジャパン」(東京)が輸入販売し、救急車に備え付けられている半自動式の除細動器が、ケーブル断線で作動しない事故が秋田県大館市で起きたため、同社は27日までに、各地の消防本部にケーブル1900本の緊急点検を依頼した。

事故は3月に発生。救急救命士は除細動器が作動しなかったため、心肺停止状態の70代男性に搬送先の病院で、医師しか使用が認められていない手動式の除細動器を使った。男性は結果的に死亡。地元消防本部は救命士の処分を検討している。

点検対象は「レールダグ・ハートスタート3000」のケーブル。この除細動器は機械が心臓の動きを解析し、電気ショックを与えるかどうかを表示する。本体もケーブ

ルも「レールダグ メディカル」(ノルウェー)が製造し、ケーブルの先端には電極がある。

ジャパン社は、点検で断線が分かれば別のケーブルと交換する。また断線の有無にかかわらず、予備のケーブルを配る。

同社販売の除細動器をめぐっては「レールダグ・ハートスタート4000」に使うケーブル断線のため、国外で5人死亡。ケーブル3942本の自主回収が14日に明らかになっている。

(4月28日:共同通信社)

< 呼吸器外れ女性患者が死亡 兵庫の病院 >

兵庫県の病院で4月、入院中だった女性患者(76)が、人工呼吸器のチューブが外れ、5日後に死亡していたことが27日、分かった。警察は業務上過失致死の疑いで調べている。

同病院によると、女性は狭心症で2月末に入院、3月中旬に心臓のバイパス手術を受けた。4月14日午前7時15分ごろ、女性の個室から異常を知らせるアラームが鳴り、医師らが駆けつけると、女性ののどと人工呼吸器本体をつなぐチューブが外れていた。医師らは心臓マッサージなど救命措置を施したが、女性は意識が戻らないまま19日、死亡した。

同病院は事故翌日、警察と県に報告。同署は担当の医師1人と看護師3人から事情を聴き、関係書類の提出を受けるなどして原因を調べている。

事故後、同病院は女性の家族に事実関係を説明し謝罪するとともに、調査委員会を設けて原因特定を急いでいる。事故を公表しなかったことについて、「原因がはっきりしないままの公表は混乱を招くと考えたため」としている。(5月27日:共同通信社)

< カテーテル交換後患者死亡 医療事故か >

山口県内の病院で13日、入院中の80代の女性患者が静脈カテーテルを交換し血液透析を受けた後、死亡したと発表した。同病院は同日までに警察に届け、遺族に謝罪したという。

同病院は遺体を解剖、医療事故調査委員会を開

いたが死因は特定できなかったといい、今後、第三者を含む調査委員会を開き、原因を究明するとしている。

同病院によると、女性は3年前から腎不全のため透析を始め、今年4月から同病院に入院。今月8日に右鎖骨下静脈のカテーテルを交換し透析を始めると容体が悪化、心臓と外側の膜のすき間に液がたまり、救命治療をしたが死亡したという。

山口県医務課は「調査の状況を見守りたい」としている。
(6月13日:共同通信社)

<人工呼吸器外れ、意識不明

女性患者が1カ月後に死亡>

道内の病院でことし4月、入院していた女性患者(75)の人工呼吸器が外れ、意識不明になり、1カ月後に死亡していたことが14日、分かった。

病院によると、女性患者は2001年8月から、筋委縮性側索硬化症(ALS)で入院、人工呼吸器をつけていた。4月8日午前3時ごろ、警報が鳴ったため当直の看護師が駆け付けると、患者と人工呼吸器をつなぐチューブのつなぎ目が外れ心停止状態だった。直後に医師が蘇生(そせい)処置し、呼吸は回復したが意識は戻らず、5月18日に敗血症で死亡した。

人工呼吸器が外れた原因は不明だが、午前2時の巡回の際に異常はなかったという。

病院は「死因は敗血症で、人工呼吸器が外れたこととの因果関係は不明だが、当時の処置に問題はなかったと考えている」としている。

(6月14日:共同通信社)

おしらせ

7月21日(木)、22日(金)に道庁ロビーで「北海道医療技術者団体連絡協議会主催のパネル展」が開催されます。

平成17年度総会及び教育セミナー終了



去る、4月24日(日)市立札幌病院大講堂において平成17年度社団法人北海道臨床工学技士会総会及び生涯教育セミナーが開催されました。教育セミナーでは各講師の先生方に貴重な講演をして頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。

会費納入についてのお願い

今年度の会費を受け付けております。前年度未納の方は、大至急納入していただくようお願いいたします。また、今年度分の会費も早急に納入していただくようご協力お願いいたします。

振り込みの際には、用紙の通信欄に“何年度分の年会費”と記載をお願いいたします。

正会員	5,000円
賛助会員/賛助団体	10,000円

口座番号 郵便局 02760-8-4815
加入者名 北海道臨床工学技士会

問い合わせ先

(社)北海道臨床工学技士会 財務担当理事

〒064-0809 札幌市中央区南9条西10丁目
医療法人札幌中央病院 臨床工学科 山本浩幸

TEL 011-513-0111

頑張れ！フレッシャーズ

新人CEの【日々迷走】～(5)

2年目A

ブルルルル...ブルルルル...

院内 PHS が震えるたびに、ちょっとした恐怖を感じる。今春から技士が点検する対象機器を増やしていくことになったのでそれに伴って支給されたのだが、これがけっこう頻繁に call される。内線の電話は日に 2、3 回鳴るくらいだったのに、やはり PHS だと気軽にかけるからなのか、一番怖いのが「呼吸器がなんか変なんです」という呼び出し。どう変なんだあ、私で対処できるのか？とびくびくしつつ「すぐ行きますねー」と慌てて駆けつける。幸いこれまではリークやアラーム設定が原因だったことばかりで、本体自体のトラブルには遭遇していないけれど、いくら探しても原因がわからず呼吸器を前に冷や汗だらだら...という悪夢を見たことも一度や二度ではない。

対象機器を増やすにあたって事務方と話し合ったときに、事務と技士とではやはり目線が違うと思ったこと。あちらはどうも機器の「値段」によって点検の必要性を判断している気がする。「厨房のスライサーはどうする？点検したほうがいいかな」と言われたときはめまいがした。それ医療機器ですか...？たぶん何十万もするんだろうけど(まさかテレビショッピングの例のセットではない、と思いたい)。どう点検していいのかわからないし、これは丁重にお断りした。それから機器台帳に載ってはいるが、実際見るまでよくわからなかったのが「残尿計測器」。膀胱にエコーを当てて、どれくらい尿が溜まっているのかミリリットル単位で表示される物だった。リハビリ病棟でオムツを外す自立訓練の一環として使うそうで、こういうものには急性期病棟で

はなかなかお目にかかれない。自分に当てて試してみるとけっこう面白い。

春に入職した新人看護師さん向けに、機器の勉強会も頼まれた。まだ大人数を相手にしての勉強会の講師は経験がないけれど、これまでも中途で入った人を対象に少人数ではちょくちょく行ってきたので少しずつ慣れてきた。でも、師長さんのような「輸液ポンプと呼吸器とモニタの説明、30分でお願いな」は絶対に無理だ。呼吸器だけでも、回路組みやパネル操作、モードの説明までしていたら30分超えてしまう。特に呼吸器の用語は英語の略語が多くて、自分も学生時代はなかなかなじまなかった覚えがあるから看護師さんだって同じだろう。他の病院で経験がある人ならともかく、「リークって何ですか？」と聞いてくる新人さんには基本からちゃんと教えてあげないと意味がない。SIMV だの CPAP だの言葉で聞くよりも、本当はひとりひとり回路を吸って試してみたら動作の違いが体感できていいのだけど。

ポンプだって、ベテランの看護師さんは説明されなくてもわかると馬鹿にするけれど、いまだに流量制御のポンプに汎用セットを無理やりつけて「気泡なんか無いのに気泡アラームが止まらない！」と call されることがある。ドアを開けるときもクレンメを閉じない人が多いし(そのつど注意はするけれど)。いっぺん院内のポンプを全機種集めて、機種ごとに注意点を説明したら目からうろこという人もたくさんいるはずだ。こういう説明会も、看護側に言われる前に今後こちらから働きかけていかなくちゃいけない。逆に私のほうは看護側のケア方法やチェックポイントがわからないから、お互いに教えられところは教えあってレベルを高めていければいいと思う。

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	石川幸広
編集委員	旭川医科大学附属病院	臨床工学室	宗万孝次
	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	市立旭川病院	臨床工学室	窪田将司

印刷

岡本印刷株式会社
札幌市北区新川西2条1丁目
3番21号
011-766-2551